

平成30年度 指導計画・評価計画表

【3年生 社会科】

指導者名：服部 隆 西村 佳子

観点 ① 社会的事象への関心・意欲・態度 ② 社会的な思考・判断・表現 ③ 資料活用の技能 ④ 社会的事象についての知識・理解

指導単元	観点	単元の評価規準（学習評価表）	具体的評価規準（おおむね満足 B）	評価方法・場面	弱点克服
共通事項	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に積極的に参加し、学ぼうとする意欲が旺盛である。</li> <li>教科書や資料集、新聞・テレビ等を活用して、意欲的に調べようとする。</li> <li>授業プリントや課題を仕上げ、提出できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業で、質問や発言ができる。</li> <li>プリントや課題などをまとめ、提出できる。</li> <li>教科書から重要語句を読み取り、プリントにまとめ提出できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業観察</li> <li>プリント</li> <li>課題</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未提出連絡</li> <li>ノートやプリントの整理</li> <li>小テスト</li> </ul>
<b>&lt;公民&gt;</b> <b>第1章</b> わたしたちの生活と現代社会 <b>第2章</b> 人間の尊重と日本国憲法 <b>第3章</b> 現代の民主政治と社会 (7～9月)	②	<ul style="list-style-type: none"> <li>我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、民主的な社会生活の在り方について様々な考え方を踏まえ公正に判断している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>政党政治の仕組みをふまえ、与党や野党の役割について理解を深め説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業プリント</li> <li>小テスト</li> <li>定期テスト</li> <li>ワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未提出連絡</li> <li>追試の実施</li> <li>プリントの整理</li> <li>質問教室</li> <li>小テスト</li> </ul>
	③	<ul style="list-style-type: none"> <li>国や地方公共団体の政治に関する様々な資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、追究し考察した過程や結果をまとめたりしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人々のさまざまな願いの中から、興味をもったものについて、地方公共団体の取り組みなどから、事例をまとめることができる。</li> </ul>		
	④	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間の尊重の考え方について基本的人権を中心に深め、法の意義と法に基づく政治の大切さ、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていること、天皇の地位と国事に関する行為について理解し、その知識を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」の3つの基本原理の特色と内容を、日本国憲法の前文や条文を関連づけて説明することができる。</li> </ul>		

<b>第4章</b> わたしたちの暮らしと経済 (10月)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会における企業の役割と社会的責任、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し、個人や企業の経済活動の在り方について様々な立場から公正に判断している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社の設立資金の集め方や、株主と経営者の関係、企業の目的、種類と働きなどを説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業プリント</li> <li>小テスト</li> <li>定期テスト</li> <li>ワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未提出連絡</li> <li>追試の実施</li> <li>プリントの整理</li> <li>小テスト</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真やグラフから需要・供給と価格の関係を読みとったり、数種の統計資料から現代社会の特色を説明したりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市場経済のしくみについて、図やグラフを用いて説明することができる。</li> </ul>		
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費動向や価格のはたらきなどを中心に、経済活動がさまざまな条件の中での選択を通じて行われるという市場経済の基本的な考え方について理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式会社の経営のシミュレーションを通して、株式会社のしくみを理解し、企業の役割と社会的責任について考えることができる。</li> </ul>		
<b>第5章</b> 地球社会とわたしたち <b>終章</b> よりよい社会を目指して (11～12月)	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>食料問題の将来の問題点を指摘したり、南北問題、環境問題の原因について考察し、その解決のための方策について、自分の意見をもつことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球環境問題に対して、日常生活のなかでどのように取り組んでいけばよいかについて、自分の考えを述べることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業プリント</li> <li>小テスト</li> <li>定期テスト</li> <li>ワーク</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未提出連絡</li> <li>追試の実施</li> <li>プリントの整理</li> <li>小テスト</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>国際社会の諸問題に関する様々な資料の活用を通して、課題を追究し考察した過程や結果をまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源・エネルギー問題や地球環境問題、国際社会と平和に関する資料を読みとり、課題を追求することができる。</li> </ul>		
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界平和の実現と人類の福祉の拡大にかかわって、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力の大切さについて認識している。</li> <li>日本国憲法の平和主義について理解を深めるとともに、現在および将来の人類がよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について理解し、その知識を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域紛争や民族問題の解決のために国際連合が果たしている役割について理解し、その知識を身に付けている。</li> <li>憲法第9条の現代的な意義や、核兵器の廃絶が世界平和を実現するうえで重要な人類の課題になっていることを理解し、その知識を身に付けている。</li> </ul>		